

股関節周辺の痛みの原因を知ろう

川口市立医療センター
整形外科

つちはし のぶゆき
土橋 信之



足の付け根やお尻など股関節周辺の痛みの症状はさまざま、お悩みのかたも多いと思います。転倒や何かにぶつけたなど、痛みの原因が明確な場合は受診の判断もつきやすいのですが、原因がはっきりしない場合には「まだ歩けるから様子を見よう」、「痛くないときもあるからまだ病院には行かなくても大丈夫」などと受診を控えてしまうこともあるでしょう。しかし、「股関節が痛いと思っていたら腰が悪かった」というように痛みの原因が別にあることや、急に歩けなくなり手術が必要となることもあるので、痛みの原因は早いうちにある程度知っておくことが大切です。

股関節周辺の痛みの原因は大きく3つに分けられます。筋肉に関する痛み、腰からくる神経痛、そして股関節を形成する骨に関する痛みです。寝ているときに痛みが出たり、疲れてくると痛み出す場合は神経痛の可能性があるので、そのままにせず早めに受診をしましょう。

骨に関する痛みには骨折以外にも「変形性股関節症」や「大腿骨頭壊死症」という疾患があります。原因や進行度合いは異なりますが、共に股関節が変形してしまう疾患です。痛みが強く、歩行や階段の上り下りが困難になるなど日常生活に支障が出るほか、痛みが無い場合でも変形が進むと股関節が硬くなるため、足の長さが変わってしまい歩きにくくなることで、腰や膝に過度の負担が生じます。そのため、このような患者に対して当院では「人工股関節置換術」を行い、股関節の痛みを取るだけでなく、再び安定した歩行ができるようになることを目指しています。

「高齢だから…、手術が怖いから…」と諦めてしまわず、早期に整形外科へご相談ください。

「指定難病医療給付制度」をご存じですか？

指定難病(厚生労働大臣が指定する疾病)は現在338疾病あり、埼玉県審査を受け認定されたかたは、治療に係る医療費の一部が助成されます。

▶対象者

- 指定難病に罹患している
- ※疾患ごとの認定基準を満たす必要があるため、申請前に主治医にご相談ください。



▶対象となる医療の範囲

- 指定難病や当該指定難病に付随して発生する傷病に関する医療(例)健康保険を使用した「入院、外来、薬剤の支給、訪問看護」介護保険の給付で使った「訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導」など
- ※文書料など、保険適用外の費用やサービスは対象外です。

▶医療給付を受けるためには？

川口市保健所に支給認定申請を行う

- ※難病指定医が作成した臨床調査個人票(指定の診断書)などの申請書類が必要です。
- ※川口市民以外のかたは、住民票のある住所地を管轄する保健所に申請してください。



埼玉県の審査を受ける

埼玉県から認定されると医療受給者証が交付される

- ※原則、申請日から受給対象となりますが、交付まで2~3カ月程度かかります。



詳細は埼玉県ホームページをご確認ください。

☎疾病対策課 ☎048-423-6708 FAX048-423-8852

イベントスケジュール

3日(祝)・4日(土) 11月
第32回緑と大地の豊年まつり
植物取引センター・川口緑化センター

11日(土) 11月
第3回川口花火大会
荒川運動公園

1日(金) 12月
かわぐち光のファンタジー2023
イルミネーション点灯式
川口西公園(川口駅西口) →13ページ

3日(日) 12月
第41回川口マラソン大会
青木町公園総合運動場(スタート・ゴール会場)

16日(土) 12月
多文化ふれあいフェスタ
フレンドシア

川口市広報課職員による
ちょっとくだけた!? 市政情報番組
85.6MHz City Information
FM Kawaguchiで放送中
放送日: 平日の10分間...10:00、13:50、17:50、20:00

LINE ID @kawaguchi.city
川口市公式アカウント
※まじり川口情報メールと同じ内容の受信も可能

暮らしに役立つ ぜひご利用ください
きらり川口情報メール

全国の中学生たちがその頂点を目指し、各地で熱戦が繰り広げられた全国中学校体育大会(以後「全中」)。遠く徳島の地で行われた柔道女子40キロ級では波乱が…。栄冠を手にしたのは、西中学校の中山実さん。幼稚園から続ける競技生活の中で全国大会の出場経験は一度もなく、現在1年生でもある彼女の優勝を、誰もが予想していなかった。

全中の予選となる市・県大会とともに優勝。勢いそのままに臨んだ関東大会の準々決勝。相手から一度ポイントを取るも、技は無効となり、延長戦に。これまでに経験のない長時間にわたる死闘。最後はスタミナが尽き、反則判定となる指導を受け敗退。ベスト8により全中の切符は手にしたが、自分に勝った相手を表彰台の頂点に立つ姿を観客席から見えた瞬間、「なぜ、自分があそこに立てていないのか」と、涙が頬を伝った。

それでも、「あの涙は二度と流すまい」と気持ちを切り替え臨んだ全中で躍動する。強豪たちを次々と倒し、いよいよ決勝へ。互いに決め手を欠く中、延長戦に入っても勝利に飢えた少女は無我夢中に攻め続けた。その執念、気迫に押された相手が指導を受けたことで、優勝が決まった。「最後は気持ち、技をかけた。関東大会の経験・悔しさがなければ、全国優勝はできなかったと思うています。」

この快挙には、顧問の相場先生との出会いも欠かせない。中山さんの得意技は低い体勢から放つ背負い投げ。ルール改正の影響や技を決める難易度などから、別の技に切り替えるよう周囲から勧められていた中、自身も選手として



ひと
悔しさを糧にした栄冠
西中学校1年生 中山実さん
なかやま みのり

